



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町 2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2024年9月30日



共同求人広告

共同求人広告で

組合員の求人活動を支援

組合では組合員の人材確保支援の一環として求人誌での共同求人広告を実施した。広告は青森市内等の住宅にポストイングされる求人チラシ「Be:job(ビージョブ)青森版」と県内全域のコンビニ等で無料配布される求人誌「Workin(ワーキン)青森版」の二誌に、8月から12

月まで各月1回8社ずつ掲載。両誌とも組合員の広告が一目で見えるように問屋町特集コーナーとして掲載した。求人広告を掲載した組合員からは、求職者からの多数の問合せや、さらに応募、面接が進み、最終的に採用につながったとの報告が届いており、掲載した効果が出ている。

問屋町版インターンシップ

組合では、8月19日(月)から23日(金)までの5日間、組合員企業5社と連携して「問屋町版インターンシップ」を開催した。

組合では学生に地元企業をより知ってもらう場を創出するため同インターンシップを企画し、今年で3回目となる。同インターンシップは、様々な業種が集まる問屋町の特性を活かした多業種連携型のインターンシップで、複数の企業を一度に体験することができる。

今回のインターンシップには青森中央学院大学の3年生1名が参加。学生は青森総合警備保障(株)、(株)角弘、大青工

組合員(株)金入と連携協定締結

組合では8月20日(火)に、組合員である(株)金入とビジネスブックカフェの運営に係る連携協定を締結した。組合の柳谷理事長と(株)金入の金入社長が問屋町会館にて協定書に署名した。

ビジネスブックカフェは2011年度の間屋町ビジネススクールの開校に伴い、書店等を運営する同社より「10年後も読みたいビジネス書100冊」を組合が受贈し、問屋町会館1階ロビーに開設した。

同社より、新たに最新のビジネス書を毎年10冊ずつビジネスブックカフェに提供したいとの申し出があり、連携協定を締結し、継続して運営していくこととなった。



ビジネスブックカフェ連携協定を締結



車両の塗装を体験する学生

SDGs 標語コンクール受賞作品

技術向上 アがるモチベ つながるサイクル

和田ゴム販売(株) 飯田 美郷 氏



新たに整備された 市総合体育館などを紹介 組合員昼食会

組合員昼食会が8月8日(木)に問屋町会館2階大会議室で開催され、組合員従業員ら55名が参加した。

はじめに、青森市総合体育館の今野館長が同施設について説明した。同施設は、老朽化した青森市民体育館の代替施設として青い森セントラルパークに整備された。施設のコンセプトは健康・交流・防災で、スポーツだけでなく多様な催事ができる交流拠点を目指している。施設内には

キッズルームや防災備蓄倉庫も備わり、24時間営業のフィットネスジムやカフェも併設されている。

次に、東日本旅客鉄道(株)の岩原チーフが列車荷物輸送サービス「はこびユン」について紹介した。本サービスは、新幹線や特急列車等を活用して荷物をスピーディーかつ安全に輸送する新たなサービス。新幹線等による輸送は事故率が低く悪天候にも強いため安定輸送が可能であり、自動車に比べ低振動で荷物の破損や品質劣化の低減が期待できる。

つづいて、組合員の東北ア

特別講演会を開催 問屋町ビジネススクール

問屋町ビジネススクールでは、9月3日(火)に問屋町会館において無料の特別講演会を開催した。「組織を活性化させる」部下方、強化の切り札「フォロワーシップ」という在り方」と題した講演会の講師は、The Essence of the 富田代表が講師を務めた。会場受講とオンライン受講を併用して行われた講演会は、合わせて42名が受講した。

富田講師は「フォロワーシップとは、組織の成長や成果の向上を目的として、フォロワー(組織やチームを率い



ビジネススクール特別講演会

るリーダーのもとで業務を遂行する社員)がチーム、リーダーのために主体的に考えて行動する在り方のこと」と説明。加えて、フォロワーに求め

られる事はリーダーへの支助力と提言力であるとし、「社員のフォロワーシップが高まると自身が組織において重要な存在だと認識するようになる、社員の働く意欲を高めることにつながる」とまとめた。問屋町ビジネススクールでは2024年度下期に開催する講座受講者を随時募集している。下期は新規講座として個性心理学を活用した営業講座やメジャーリーガーの大会選手も実践しているマンダラチャートを活用した講座をはじめ、中小企業大学校仙台校との共催で「中堅管理者研修」や「若手リーダーのステップアップ講座」などが新たに開催される。



組合員昼食会

ルフレッサ(株)の大西支店長らが子宮頸がん予防について説明した。現在日本では年間約1万人が新たに子宮頸がんを診断され、年間約3千人が亡くなっている。子宮頸がんは

初期症状がほとんど現れず、気がついた時にはすでに進行しているケースも少なくないため、定期的な検査受診を呼びかけた。最後に事務局から国内経済視察会等について案内した。

問屋町大通り中央分離帯の植物を順次移行

組合では、問屋町大通りの中央分離帯に植栽している植物の移行作業を進めている。これまで中央分離帯の一部に芝桜を植栽していたが、車両の往来や乾燥、夏の高湿など生育環境が過酷で生育が芳

初期症状がほとんど現れず、気がついた時にはすでに進行しているケースも少なくないため、定期的な検査受診を呼びかけた。最後に事務局から国内経済視察会等について案内した。



移植されるヘデラヘリックス

しくない状態となっていた。そこで、芝桜より生育環境に適したツル性の植物であるヘデラヘリックスに順次移行し、中央分離帯を緑で統一していく。

銀行合併に向けた準備が進む

8月1日(木)に青森銀行問屋町支店で看板やロゴなどの切替作業が行われた。これは2025年1月に予定している青森銀行とみちの

く銀行の合併に向けた準備の一環で、同支店を皮切りに県内外にある両行の147店舗で切替作業が行われる。新たな看板は合併後の銀行のシンボルカラーの青とオレンジのラインが入ったデザインとなる。



取り外される青森銀行の看板



新銀行のカラーとなった看板

株式会社 東晴 代表取締役 雪田 和也
 本社 / 青森市第二問屋町3-2-6 ☎ 017-739-7088

au ショップ 青森東大野 青森市東大野2-11-2 ☎ 0800-700-6162 営業時間 / 10:00~19:00

au ショップ 新青森駅前 青森市石江高間39-1 ☎ 0800-700-2156 営業時間 / 10:00~19:00

au ショップ 青森虹ヶ丘 青森市浜館4-8-10 ☎ 0800-700-2149 営業時間 / 10:00~19:00

創業1947年 地域医療の発展に貢献する

株式会社 島津製作所 代理店
 富士フィルムメディカル 株式会社 代理店
 シーメンスヘルスケア 株式会社 代理店

江渡商事株式会社
 本社 〒030-0131 青森市問屋町一丁目11番15号
 TEL 017 (738) 4135 FAX 017 (738) 4138
 URL <https://etoshouji.co.jp>

SDGs車両マーキングシールで取り組みをPR

組合では「問屋町SDGs宣言」をしている組合員限定でSDGsポスター並びにS



SDGs車両マーキングシール

DGs車両マーキングシールの無料配布を行った。ポスターは従業員や来訪者への自社PR用に社内に掲示。車両マーキングシールは問屋町ロゴのマーキングシールと一緒に車両に貼り街中を



ポスターを掲示しSDGsを啓蒙

走行することで、問屋町のSDGsへの取り組みが一般市民に広く発信されることが期待される。問屋町SDGs宣言は組合員のSDGsへの取り組みをスタートを促すため2021年度に創設し、現在56社の組合員が登録している。

組合では宣言企業を随時募集している。制度についての問い合わせは卸センター業務部(五十嵐)まで。

フェアトレード新商品入荷
問屋町交流ストア

問屋町交流ストアでは、SDGsの取り組みの一端としてフェアトレード商品の取り扱いを行っている。



フェアトレード商品

今回は新商品としてチョコようかんやレトルトカレー等が入荷。他ではなかなか手に入らない珍しい商品ばかりなので、ぜひ一度足を運んでいただきたい。

新役員に聞く

新役員紹介の最後を締めくくるのは「座右の銘は『初心忘れるべからず』と教えてくれた(有)桂工業の桂木社長にお話を伺った。

同社は昭和57年に創業し、公共物件や民間物件の既製金物から製作金物の設計・製作・施工のほか、美味しい長期保存食「IZAME SHIYAMESH」の販売を行っている。

「当社は一昨年創業40周年を迎え、『金属工事を通して常に新たな価値を提供する』を経営理念に東北六県から関東圏 北陸まで幅広く事業を展開しています。お客様のイメージを形にする第一歩となる設計部では、経験豊富なス



(有)桂工業 代表取締役 桂木 敏介 氏

トップが今まで蓄積されたデータを活かしつつ、材質や形状などニュアンスの違いがないように常に相談しながら図面を確認し、お客様の様々なご要望にお応えします。また、イメージを形にするのに欠かせないのが製作金物です。当社には経験豊富な職人の技術があります。難易度の高い複雑な加工なども可能とし、既

「県外での案件が増えてきました。各地で同業者とネットワークを構築してきたため運賃高騰などへの対策も出ていま

製金物へは得られない満足感をお客様へお届けします」と話す。業界の現状について聞くと「問屋町の印象について尋ねると「人材育成や健康事業など多くの事業を発売に行っていて大変ありがたいです。新役員と

な工夫がされています。建設業は実際見たりやったりすると楽しいですよ!」とアピール。問屋町の印象について尋ねると「人材育成や健康事業など多くの事業を発売に行っていて大変ありがたいです。新役員と

な工夫がされています。建設業は実際見たりやったりすると楽しいですよ!」とアピール。問屋町の印象について尋ねると「人材育成や健康事業など多くの事業を発売に行っていて大変ありがたいです。新役員と

な工夫がされています。建設業は実際見たりやったりすると楽しいですよ!」とアピール。問屋町の印象について尋ねると「人材育成や健康事業など多くの事業を発売に行っていて大変ありがたいです。新役員と

な工夫がされています。建設業は実際見たりやったりすると楽しいですよ!」とアピール。問屋町の印象について尋ねると「人材育成や健康事業など多くの事業を発売に行っていて大変ありがたいです。新役員と

編集後記

厚労省の補助金を活用した共同求人事業がスタートしました。求人広告を掲載した組合員さんからは早速採用につながるなどの嬉しい報告も届いています。問屋町版イン

ターニングアップと合同企業セミナーの実施などを通じて組合員企業の人材確保を支援していきます▼さて最近の日課は仕事から帰った後のランニング。問屋町100日ウォーキングで歩き始めたのがきっかけですが、まさかランニングが日課になるとは夢にも思っていませんでした。エントリーは10キロですが年2回はマラソン大会にも参加するようになり、マラソン仲間も増えました▼いつも4〜6kmを同じペースで走っていたのですが、ふと目にしたSNSに「毎日同じペースで走っているにも早く走れるようにはならない!」という記事が。え、そんなまさか・と記事を読み進め、無料で提供されていた40代からのマラソンBOOKをゲットしました▼その本には、基本的な練習メニューからレベル別ペース設定の目安などとても参考になる内容が満載。毎日同じペースで走るだけではなく、徐々にペースアップしたり、ダッシュと休憩を交互に行ったりすることで心肺機能や筋力がアップするそうです▼なるほどといういろいろなトレーニングを取り入れてから気が付きました。私の目標は「70歳まで10kmマラソンを仲間と走ること」。早く走る必要は全くなかった(笑)。ハードなトレーニングを取り入れて怪我をしてはいけません。遅くとも楽しく走るマラソンライフをエンジョイしたいと思います! (小田切)

不動産登記・調査・測量・境界確定

平尾測量登記事務所

土地家屋調査士 平尾 健吾

〒030-0919
青森市はまなす1丁目16番6号
TEL 017-718-4577 FAX 017-718-4578

包装資材・厨房用品・ユニフォーム
ギフト用品・タオル等の総合商社



株式会社

金竹成家

本店 〒034-0091 十和田市西十一番町22-20 TEL(0176)23-3178
青森本社 〒030-0131 青森市問屋町一丁目7-28 TEL(017)738-4701
八戸支店 〒039-1103 八戸市長苗代三丁目5-6 TEL(0178)28-8355